



## 今月の話題

- 最終発表会の開催(8月5日、6日)
- IISEE/ICHARM 共同研究発表会の開催

## 研修データベース

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

## 地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

## 最終発表会の開催(8月5日、6日)

国際地震工学センター長 小豆畑 達哉

8月5日から2日に渡り、2020-2021 レギュラーコースの個人研修最終発表会を開催しました。最終発表会は、地震学、地震工学及び津波防災の3コース共同で行っております。

2020-2021 コースには、10カ国から15名の研修生が参加しました。今回の研修は、新型コロナウイルスの世界的感染の影響により、リモートで始められ、途中から12名の研修生が来日しました。3名の研修生は最後まで来日できず、母国に留まったまま修士論文の研究を行いました。最終発表会は、対面とオンラインのハイブリッドで行われ、来日出来なかった研修生は母国から発表を行いました。最終発表会では、研修生15名全員が参加し修士論文における研究成果を発表しました。困難な状況にも拘らず、研修生全員が修士論文を完成させたことを大変嬉しく思います。また最終発表会には、指導教官の先生方にもオンラインでご参加頂きました。ここに御礼申し上げます。



インドネシアのロシドさん  
地震学コース



バングラデッシュのビダンさん  
地震工学コース

## 論文募集

IISEE Bulletin は、現地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。



## 連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国での活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するように誘い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp  
<http://iisee.kenken.go.jp>

バックナンバーは  
下記をご覧下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>



インドネシアのキアンさん  
津波防災コース

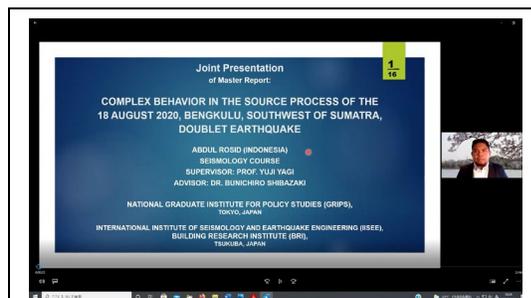


プータンのバッターライさん  
地震工学コース

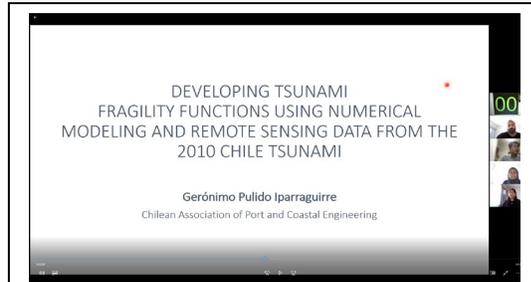
## IISEE/ICHARM 共同研究発表会の開催

国際地震工学センター長 小豆畑 達哉

土木研究所 ICAHRM (International Center for Water Hazard and Risk Management) の実施する研修は、IISEE の研修と同様、政策大学院大学の修士課程に組込まれています。ICAHRM の研修生も IISEE と同様、JICA つくばセンターを宿舎としています。GRIPS の集中講義と一緒に出席する等、研修生同志で普段接する機会は多々ありますが、IISEE と ICHARM で交流の機会をもっと多く設けるべきとの意見、要望もありました。そこで、今回、ICHARM と IISEE で、共同研究発表会を 8 月 26 日に開催しました。それぞれの機関から 3 名ずつ研修生を選抜し、それぞれの研究成果を報告してもらいました。防災に対する視野を広げる意味で、大変、有意義であったと思います。



インドネシアのロシドさん  
地震学コース



チリのヘローニモさん  
津波防災コース



エルサルバドルのスーザンさん  
地震工学コース